

## 安全データシート (SDS)

### 1. 化学物質等および会社情報

製品名：ホルモール窒素測定器用添加試薬（30mL）

品 番：HI 84533-60

製造者：Hanna Instruments, Inc.

会社名：ハンナ インストルメンツ・ジャパン株式会社

住 所：〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-6 エム・ベイポイント幕張 14F

担 当：営業課

電 話：043-216-2601

F A X：043-216-2602

E-mail：sales@hanna.co.jp

### 2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

急性毒性（吸飲）： 区分 4

重篤な目の損傷： 区分 1

皮膚刺激性： 区分 2

特別な標的臓器毒性-単回暴露： 区分 3

記載の無い GHS 分類区分については分類対象外、区分外となります。

注意喚起語：危険

絵文字：



危険情報：飲み込んだり、吸い込むと有害です。

目に重篤な損傷を与えます。

皮膚に刺激があります。

呼吸器に刺激の恐れがあります。

予防情報：環境への流出を避ける。

適切な保護具（手袋、着衣、ゴーグル、フェイスマスク）を用いる。

粉塵、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避ける。

### 3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合製品（液体）

化学名： 過酸化水素

含有量： 30%

CAS No： 7722-84-1

化審法： 1-419

### 4. 応急措置

吸入した場合：すぐに医師の診察を受ける。新鮮な空気のある場所に移動する。息をしていない時は人工呼吸をする。

皮膚に付着した場合：すぐに付着した衣服を脱ぎシャワーで洗い流す。医師の診察を受ける。

目に入った場合：コンタクトレンズをしている場合は外す。まぶたを手で開け、すぐに多量の水で30～60分間洗い流す。医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：多量の水を飲ませる。医師の診察を受ける。指示なしには吐かせない。

### 5. 火災時の措置

消火剤：二酸化炭素、粉末消化剤、泡消化剤、水スプレー

特有の危険有害性：燃焼生成物を吸入しないこと。

消火を行う者の保護：消火に当たっては保護具を使用し、危険な場所に留まらない。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：保護具を着用する。

環境に対する注意事項：河川、地下水等に漏洩しないようにすること。

#### 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱上の注意：目や皮膚への接触を避ける。使用中は飲食および喫煙をしない。蒸気、ガス等を避け、吸入しないようにする。使用後は手を洗う。環境への放出を避ける。

保管上の注意：冷暗所で保管し、高温を避ける。

衣服など可燃性の物のそばで保管しない。

オリジナル容器に保管する。しっかりと蓋を閉める。

決められた人だけが取り扱う。

#### 8. 暴露防止および保護措置

設備対策：一般的な労働衛生上の決まりに従う。

管理濃度：該当情報なし

許容濃度：該当情報なし

呼吸器の保護具：防塵マスク

目の保護具：安全ゴーグル

皮膚および身体の保護具：不浸透性保護具、保護手袋

#### 9. 物理的および化学的性質

外観：無色

臭い：無臭

比重（密度）：1.11g/cm<sup>3</sup>

融点：データなし

沸点：データなし

溶解性：水に可溶

pH：2.5@25°C

#### 10. 安定性および反応性

化学的安定性：過酸化水素水は熱や光に敏感。

危険有害反応可能性：水に激しく反応する。

避けるべき条件：高熱。

避けるべき物質：該当情報なし



## 15. 適用法令

毒物および劇物取締法：劇物 過酸化水素（政令第2条第1項第19号）

労働安全衛生法：

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

過酸化水素（規則別表第2の395） 2025年4月1日施行

化学物質による健康障害防止のための濃度の基準

過酸化水素 0.5ppm 2025年10月1日施行

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質

過酸化水素 皮膚刺激性有害物質

危険物 酸化性の物

過酸化カリウム、過酸化ナトリウム、過酸化バリウムその他の無機過酸化物

化学物質管理促進法（PRTR法）：非該当

消防法：第6類 酸化性液体 過酸化水素（但し、指定数量300kg）

水質汚濁防止法：

指定物質 過酸化水素（政令第3条の3第4号）

## 16. その他の情報

記載内容の取扱い

この製品安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅している物ではありませんので、取り扱いには十分注意してください。また含有量、物理・化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

2025年5月改訂